

PRESS RELEASE

2026年1月5日

アッヴィ、転勤のない働き方の新制度「エリアパートナー」を導入

- 2029年までの5カ年計画“Beyond the Best”で目指す「働きがいのある会社」の施策のひとつとして、2026年1月1日付で居住地域を選択できる「エリアパートナー制度」を導入
- 転勤を希望しない営業職(MR・エリアマネジャー)が居住地域を選択できる制度
- 社員一人ひとりの価値観やキャリア展望に即したキャリアの実現を支援

アッヴィ合同会社(本社:東京都港区、社長:ティアゴ・カンポス ロドリゲス)は本日、転勤のない働き方の選択肢として「エリアパートナー制度」を導入したことを発表しました。本制度は、2029年までの5カ年計画“Beyond the Best”における「働きがいのある会社」を目指す施策の一環として、昨年からの準備を進め、2026年1月1日付で運用を開始しました。

アッヴィは理念の根底を成す「私たちの約束」に基づき、患者さんやご家族、そして社員一人ひとりの人生を豊かにすることを大切にしています。また、2029年までの5カ年計画“Beyond the Best”における戦略的優先事項として、個人のキャリアと可能性を尊重し、社員一人ひとりが成長を実感できる働きがいのある会社を目指しています。

その具体策として、キャリアプランやライフステージに大きな影響を与える会社主導の転勤を見直し、働き方やキャリアの築き方を社員一人ひとりが自分で選択できるよう、これまでの転勤を伴う「ナショナルパートナー制度」に加えて、転勤(転居)を伴わないエリアパートナー制度を導入しました。

【制度の特徴】

エリアパートナー制度

- 居住地域を選択
- 居住する地域近郊でのキャリア形成
- 異動はあるが転勤(転居)はなし
- ライフステージに合わせて選択可能

ナショナルパートナー制度

- 多様な地域、幅広い顧客層の対応経験
- 全国で多様なキャリア形成
- 原則4年以内に転勤
- 転勤に伴う福利厚生を充実

【概要】

- 評価体系(目標設定、評価、昇格、昇給、報酬)は両制度で同一です。
- 両制度は、資格要件を満たせば、希望により相互に変更可能です。
- エリアパートナーの申請は事由を問いません。
- 営業職(MR・エリアマネジャー)の雇用形態は全国転勤がベースです。エリアパートナーへの申請には、一定の条件が設けられています。
- 中途採用では、募集時にナショナルパートナーかエリアパートナーかを指定し、エリアパートナーの場合はエリアも限定して募集します。

アッヴィ合同会社 社長のティアゴ・カンポス ロドリゲスは、次のように述べています。「アッヴィは 2029 年までの 5 年計画”Beyond the Best”において、日本のヘルスケアを変革するリーダーになることを目指しています。営業職(MR・エリアマネジャー)の働き方を刷新するエリアパートナー制度の導入により、業界にとどまらず日本全体の働き方にもポジティブな影響を与え、最終的に患者さんの笑顔につながるインパクトを社会にもたらすことを目指します」

アッヴィについて

アッヴィのミッションは現在の深刻な健康課題を解決する革新的な医薬品の創製とソリューションの提供、そして未来に向けて医療上の困難な課題に挑むことです。一人ひとりの人生を豊かなものにするため次の主要領域に取り組んでいます。免疫疾患、がん、精神・神経疾患、アイケア、さらに美容医療関連のアラガン・エステティクスポートフォリオの製品・サービスです。アッヴィの詳細については、www.abbvie.com をご覧ください。[LinkedIn](#), [Facebook](#), [Instagram](#), [X\(旧 Twitter\)](#) や [YouTube](#) でも情報を公開しています。日本においては主に、免疫疾患、肝疾患、精神・神経疾患、がん、アイケアの領域、さらに美容医療関連のアラガン・エステティクスのポートフォリオで、製品の開発と提供に取り組んでいます。アッヴィの詳細については、www.abbvie.co.jp をご覧ください。[Facebook](#) や [YouTube](#) でも情報を公開しています。